

平成28年度

事業主要成果報告書

社会福祉法人 碧南市社会福祉協議会

平成28年度 事業報告

碧南市社会福祉協議会は地域福祉の第一線機関として地域住民から大きく期待されており、社会情勢の変化に柔軟に対応し「だれもが、安心して暮らせるまち碧南」を目指し、事業を展開してまいりました。

福祉サービス関係事業としましては、地域福祉サービスセンターを中心とした総合相談事業、障害者総合支援法に基づく基幹相談支援センターの運営や相談支援事業の実施、介護支援専門員による居宅介護支援事業を展開したほか、障害者就労相談事業、生活保護世帯に対する被保護者就労支援等事業、地域包括支援センターの運営を実施し、家庭訪問を中心としたきめ細やかな相談支援体制で、地域住民が安心して地域で暮らせるよう支援をしました。さらに、地域福祉の向上のため、生活困窮者自立支援事業、日常生活自立支援事業、成年後見支援センター事業、ホームヘルパー派遣事業、ふれあい・いきいきサロンによる単身高齢者支援事業、福祉車輛等の貸出事業、母子・父子家庭等リフレッシュ交流会事業、低所得世帯への資金貸付事業等を継続して実施しました。

福祉のまちづくり関連事業としましては、西端地区地域福祉委員会、鶴ヶ崎地区地域ケア会議、日進地区地域ケア会議（地域包括支援センター関係）、棚尾地区地域福祉推進会議、ボランティア団体への支援、小・中・高等学校での福祉実践教室の開催、赤い羽根共同募金による在宅重度心身障害者児等への慰問金の配布、赤十字奉仕団を中心とした赤十字活動等、きめ細かな事業を実施しました。

保育園運営事業では、「子どもの笑顔、親の安心」をキャッチフレーズに、子どもには楽しい場所、親には頼れる場所を目指し、5つの保育園の運営をしてまいりました。乳児保育や長時間保育の要望が増大し、保育士の確保が引き続き大きな課題となっています。また、荒子保育園、西端保育園、棚尾保育園にて子育て支援センターを設置し、地域の子育ての拠点となるよう事業展開をしました。

福祉の拠点である「へきなん福祉センターあいくる」の運営も3年が経過し、児童クラブ、児童センター、こどもプラザ、心身障害者福祉センターの指定管理による運営を継続し、子育て支援と障害者福祉の向上に努めました。

さらに、昨年度策定しました『へきなん地域福祉ハッピープラン 第2次碧南市地域福祉計画』に沿って、地域の課題解決に住民主体での取り組みを始めました。

主 要 成 果

1 事業資金確保

(1) 社会福祉協議会会員募集

社会福祉協議会の会員を募集し、地域住民の方々から多大なご協力をいただきました。

	平成27年度		平成28年度	
個人会員(500円)	1,942口	971,000円	1,945口	972,500円
法人会員(3,000円)	12法人	211,000円	15法人	222,000円
合 計		1,182,000円		1,194,500円

(2) 共同募金運動の推進

碧南市共同募金委員会の平成28年度共同募金（歳末たすけあい募金）実施計画に添って、戸別募金活動、法人募金活動をはじめ一般市民の理解と協力により、共同募金運動を積極的に推進することができました。

	目標額	実績額	うち一般募金実績額	うち歳末たすけあい募金実績額
平成27年度	11,000,000円	12,137,419円	9,486,400円	2,651,019円
平成28年度	11,000,000円	11,970,000円	9,391,583円	2,578,417円

(3) 社会福祉基金事業

これまでに積み立てた社会福祉基金から生じた利息を、ボランティアセンター事業等社会福祉協議会の地域福祉事業で活用しました。

ア 平成28年度末積立金 482,635,834円

イ 平成28年度利息額 1,113,954円

(4) 収益事業

自動販売機の設置やパックお茶の販売等を継続してまいりました。

収益事業特別会計収支決算の結果、生じた剰余金を社会福祉事業へ繰出しました。

繰出金 1, 181, 146円

2 啓発活動事業

(1) 社協だよりの発行

広報へきなんに折込み、年3回（7月、10月、2月）全戸配布により、社会福祉協議会の事業を市民にお知らせしました。

ア 7月15日号

碧南市成年後見人支援センター開設、平成27年度碧南市社会福祉協議会決算・平成28年度碧南市社会福祉協議会予算、社会福祉協議会事業内容、社会福祉協議会賛助会員募集、ボランティアかわらばんミニ（夏休み中高生ボランティア体験教室の案内）、碧海5市災害ボランティアコーディネーター養成講座受講者募集、さわやかふれあい講座、碧南東部地域包括支援センター、心身障害者福祉センター各教室・会員募集、母子・父子家庭親子交流バスツアーの案内、結婚相談、臨時職員募集、寄付のお礼等

イ 10月15日号

赤い羽根共同募金ご協力のお願い、赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール結果発表、心身障害者福祉センターデイサービスのご案内、ボランティアかわらばんミニ（夏休み中高生ボランティア体験教室の報告）、碧南市災害ボランティアセンター開設訓練の報告、障害者雇用セミナーのご案内、市民ふれあいフェスティバルの案内、児童クラブ行事報告、おもちゃ図書館・あおぞらひろばのご案内、臨時職員募集、日本赤十字社碧南地区社資実績の報告、寄付のお礼、「であinへきなん」婚活イベントの案内

ウ 2月15日号

臨時職員募集、赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金実績、ボランティアかわらばんミニ（市民ふれあいフェスティバル報告、ボランティアのつどいの案内、ボランティア保険の案内）、生活福祉資金貸付制度のご案内、障害者雇用セミナーの報告、地域包括支援センター、心身障害者福祉センター各種教室参加者募集、第20回碧南市社会福祉大会顕彰者の皆様、寄付のお礼等

(2) 市民ふれあいフェスティバル

平成28年11月13日（日）臨海体育館、臨海公園一帯で開催、福祉部会では22団体の方々にご協力いただき実施しました。主な内容としては、赤い羽根協賛児童・生徒作品コンクール優秀者表彰式、車いす・点字・要約筆記等各種体験コーナー、授産製品の展示即売、社会福祉協議会コーナー、バザーコーナー等を実施し、35,000人の市民の皆様にご来場いただき、大きな成果をあげることができました。

(3) 社会福祉大会開催事業

平成29年2月18日（土）へきなん福祉センターあいくるで、社会福祉事業功労者67人を顕彰し、地域福祉の充実に努めるとともに、講演会を実施することで社会福祉の推進を図りました。

(4) 市民啓発推進事業

7地区公民館の事業活動への参加と助成をするとともに、公民館まつりの会場等に福祉コーナーを設け、心身障害者授産製品の展示即売等を実施し、地域における福祉事業の啓発とふれあいの場を提供し、ボランティア活動の進展と向上を図りました。

3 低所得者援護事業

(1) 歳末たすけあい慰問事業

歳末たすけあい募金の配分事業として、次の方々に慰問金を配布しました。

準要保護世帯児（生活に困っている世帯の子ども） 272世帯（399人） 798,000円

(2) 資金貸付事業

ア 生活福祉資金

県社協の業務を取扱い、民生委員児童委員の協力を得て自立更生の必要な世帯に対し、経済的援助として資金の活用を図りました。また、平成27年4月から生活困窮者自立支援制度が施行され、両制度の効果的な機能向上に努めました。

(ア) 新規貸付取扱い	生活福祉資金	1件	124,000円
	不動産担保型	0件	0円
(イ) 貸付継続取扱い		35件	27,188,470円

イ 愛の援護資金

低所得世帯の生活費の一時貸付事業を行いました。

(ア) 新規貸付取扱い	8件	410,000円
(イ) 不能欠損処理	17件	647,000円
(ウ) 貸付継続取扱い(28年度末)	40件	1,593,000円
(エ) 償還完了件数	19件	

ウ 暮らし資金

県社協からの借入原資により、低所得世帯の緊急一時貸付を行いました。

(ア) 新規貸付取扱い	0件	0円
(イ) 貸付継続取扱い件数	1件	47,000円
(ウ) 償還完了件数	0件	

(3) 被保護者就労等支援事業

ア 被保護者就労支援事業

市福祉課に常駐し、生活保護世帯の中の就労可能な人に、市担当福祉課職員と連携しながら、自立に向けて就労相談や履歴

書作成、面接指導、職業訓練支援などの就労支援を、本人が主体的に取り組むように伴走支援を心掛けて実施しました。

支援人数	延べ支援人数	延べ支援回数	実就労開始者数	生活保護停止廃止者数
24人	178人	411回	11人	3人

イ 被保護者就労準備支援事業

直ぐに就労することが難しい生活保護受給者に対する社会経験の機会の提供や、貧困の連鎖を防止するために生活保護世帯の子どもの進学に関する支援などを実施しました。

支援人数	延べ支援人数	延べ支援回数
11人	111人	254回

(4) 生活困窮者自立相談支援事業

平成27年度から生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援事業を市から受託し、既存の制度や機関では十分に対応できない生活困窮者を包括的に受け止め、本人の尊厳と意思を尊重しながら、市と連携しどのような支援が必要かを把握して、自立のための支援計画を策定し、適切なサービスや関係機関につなげました。

相談者数	プラン作成件数	プラン作成者のうち就労開始者数
146人	5人	4人

4 高齢者福祉事業

(1) 地域包括支援センター事業

高齢者が住み慣れた地域で、尊厳あるその人らしい生活を継続することができるように、予防対策から高齢者の状態に応じた介護サービスや医療サービスまで、様々なサービスを高齢者の状態の変化に応じて提供するため、地域住民の心身の健康保持及び生活安定のために必要な援助を行い、保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援するよう努めました。

ア 担当地区

碧南社協地域包括支援センター（社協包括） 新川・西端

碧南東部地域包括支援センター（東部包括） 旭 ・ 棚尾

イ 予防給付に関するケアマネジメント（要支援）

	相談者数	延べ相談数	来所	電話	訪問	その他	合計
社協包括	229件	1,655件	43件	471件	1,141件	0件	1,655件
東部包括	200件	1,387件	39件	290件	1,056件	2件	1,387件

ウ 総合相談支援事業（一般・要介護）

	相談者数	延べ相談数	来所	電話	訪問	その他	合計
社協包括	101件	400件	62件	152件	171件	15件	400件
東部包括	87件	341件	85件	99件	151件	6件	341件

エ 権利擁護業務

地域生活において困難な状況にある高齢者が、地域において尊厳のある生活を維持し、安心して生活を行うことができるよう、専門的・継続的な視点からの支援に努めました。

高齢者虐待（新規分）

	通報・相談（うち虐待と判断）
社協包括	4件（2件）
東部包括	4件（2件）

オ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

地域の高齢者が、住み慣れた地域で暮らすことができるよう、主治医、介護支援専門員との多職種協働と、地域の関係機関との連携により、包括的・継続的なケアマネジメントを実現するための後方支援に努めました。

(ア) 困難事例（新規分）

社協包括 2件、東部包括 14件

(イ) 出前相談（7月・2月）

社協包括 8件、東部包括 13件

カ 地域ケア会議

社協包括 新川（鶴ヶ崎）4回、西端 1回

東部包括 旭 4回、棚尾 1回

キ 個別ケア会議

社協包括 4回、東部包括 5回

(2) 乳酸菌飲料宅配サービス事業

75歳以上の単身高齢者等に対し週3本の乳酸菌飲料を宅配サービスすることにより、日常生活の実態把握、健康増進を図りました。

乳酸菌飲料宅配サービス利用者 200人

(3) ふれあい・いきいきサロン

5月、7月、9月、11月、1月の5回にわたり、6地区公民館を会場として、ひとり暮らしのお年寄りの交流の場として、ふれあい・いきいきサロンを開催し、毎回趣向をこらした催しとボランティアのみなさんが健康を考えて作った食事会でふれあいの輪を広げています。

開催回数 30回、参加者 延べ937人

(4) ホームヘルパー派遣事業

日常生活を営むのに支障のある高齢者及び身体障害者（児）家庭の家事援助・身体介護など、個別援助計画に基づきホームヘルプサービスを実施しました。また、早朝（午前7時から）・夜間（午後9時まで）の派遣、土曜日・日曜日・祝日等の休日派遣サ

ービスを実施しました。

ア ヘルパー職員数 (平成29年3月31日現在)

常勤	パート	登録	合計
3人	3人	32人	38人

イ 年間活動実績

(7) 介護保険分 (全て延べ人数・回数・時間)

利用人数	派遣回数	派遣時間数				合計
		身体介護	生活援助	身体・生活	介護予防	
719人	7,611回	1,429.5H	2,666.1H	2,269.0H	1,888.0H	8,252.6H

(1) 障害者総合支援分 (全て延べ人数・回数・時間)

a 身体障害

居宅介護			移動支援		
利用人数	派遣回数	派遣時間	利用人数	派遣回数	派遣時間
163人	3,778回	4,767.5H	12人	47回	47.0H

b 知的障害

居宅介護			移動支援		
利用人数	派遣回数	派遣時間	利用人数	派遣回数	派遣時間
96人	881回	1,262.5H	25人	90回	253.5H

c 児童

居宅介護			移動支援		
利用人数	派遣回数	派遣時間	利用人数	派遣回数	派遣時間
0人	0回	0.0H	0人	0回	0.0H

d 精神障害

居宅介護			移動支援		
利用人数	派遣回数	派遣時間	利用人数	派遣回数	派遣時間
231人	2,097回	2,112.8H	19人	66回	38.5H

(5) 居宅介護支援事業

介護保険の要支援・要介護認定を受けてみえる方が、心身の状況に応じて適切な介護サービスが受けられるよう、介護保険サービスを利用する際の手続きの代行、居宅サービス計画(ケアプラン)の作成、サービス事業者との連絡調整を行っています。

平成28年度利用者数

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
73人	138人	227人	232人	88人	87人	51人	896人

(6) 福祉親善ゲートボール大会

6月26日(日) 碧南市臨海公園ドーム 9チーム 57人参加

(7) 高齢者慰問事業

敬老の日を中心に市内の99歳以上の高齢者を慰問し、長寿を祝うとともに心のふれあい事業を行いました。

慰問高齢者 42人

(8) 在宅介護者リフレッシュ事業

在宅でねたきり老人等を介護している方と民生委員にも参加いただき、在宅介護者リフレッシュ事業を実施しました。これは、

在宅介護者の方の日頃の労をねぎらい、時間を忘れてのんびりとリフレッシュしていただくことを目的に、日帰りバスツアー等を実施したものです。

事業名	実施日	事業内容	参加人数
心身のリフレッシュ	5月30日(月)	ラグーナテンボス(リフレッシュ交流)	29人
おしゃべりサロン	8月23日(火)	医療者と関わるコツのお話と茶話会(介護者交流)	19人
心身のリフレッシュ	11月16日(水)	恵那峡ジェット船と恵那峡温泉(リフレッシュ交流)	25人
くつろぎサロン	3月 2日(木)	いちご狩りとみかわ温泉(介護者交流)	25人
合 計			98人

(9) 高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業

県営鷺塚住宅の高齢者世話付住宅(7戸)において、居住する高齢者の在宅生活を支援するため、市から委託(平成28年11月30日まで)を受け生活援助員1人を派遣しました。

5 障害者福祉事業

(1) 心身障害者福祉センター運営事業(碧南市指定管理者受託事業)

碧南市心身障害者福祉センターにおいて、地域における身体障害者への福祉サービスとして、創作活動、社会適用訓練、日常生活訓練等のデイサービス事業を行いました。

講座名	延参加人員	講座名	延参加人員	講座名	延参加人員
彩墨画教室	71人	車椅子ダンス	113人	お菓子作り教室	36人
陶芸教室	189人	手話教室	318人	料理教室	60人
点訳教室	125人	絵はがき教室	69人	理学療法	190人
水泳教室	237人	カラオケ教室	481人	作業療法	39人(14組)

盲人卓球教室	686人	卓球教室	370人	言語療法	43人(16組)
ストレッチ教室	93人	パソコン教室	140人		
たのしいデー	152人	パン作り教室	41人	合 計	3,453人

(2) 在宅心身障害児（者）及び施設入所児（者）の訪問事業

歳末たすけあい募金の配分事業として次の方々に慰問金を配布する訪問事業を実施しました。

対 象 者	人数(施設数)	配分額
施設等入所者 〃 通所者	255人 30施設	607,000円
在宅重度心身障害者児	169人	507,000円
在宅ねたきり高齢者	92人	184,000円
在宅認知症高齢者	20人	40,000円
人工肛門造設者	10人	30,000円

(3) 心身障害児（者）団体の指導育成、活動事業

市の委託事業として、日頃外出する機会の少ない心身障害児者に対して、日常生活への適応性、集団生活への順応性を高めるため、次の各事業をボランティアの方々の協力を得て実施しました。

事 業 名	期 日	場 所	参加者
ふれあいスポーツ大会（二団体）	9月24日	東部市民プラザ	250人
障害者の集い・成人式（二団体）	12月 5日	福祉センター	300人（成人者13人）
雪あそびツアー事業（二団体）	2月 4日	旭高原元気村	67人
障害者レクリエーション事業（身障協会）	6月19日・20日	出雲大社・水木しげるロード	30人
親子研修事業（手をつなぐ育成会）	1月21日	掛川市ピーターパンハウス	160人

卒業生を祝うひなまつり事業（育成会）	3月 4日	芸文エメラルドホール	350人（卒業生20人）
クリスマス会(育成会)	12月18日	福祉センター	250人
合 計			1,407人

(4) 地域福祉サービスセンター

誰もが、いつでも必要な福祉サービスを受けることができるように、地域福祉サービスセンターを開設し、福祉制度や サービスに関する各種相談、情報提供、関係機関との連携を図りました。

碧南市地域自立支援協議会作業部会（事業所部会、権利擁護部会、就労支援部会、こども部会、障害者災害時支援部会、地域生活支援部会）の運営をし、障害児・者の支援体制の検討や支援ネットワークの充実に努めました。

また、精神に障害がある人等の居場所として「ころころ」を毎週木曜日に開催し、障害児とその保護者支援に関する遊び場・ピアサポートとして「ほっとまんまプロジェクト」を実施しました。

相談支援事業（障害関係） （ ）内は精神障害者の相談件数

相談方法		相談内容（重複あり）	
訪 問	1,043件（ 314件）	福祉サービスの利用援助	5,957件（2,284件）
来 所	718件（ 279件）	障害や病状の理解に関する支援	2,334件（1,340件）
同 行	209件（ 99件）	健康・医療に関する支援	2,638件（1,521件）
電 話	5,471件（2,397件）	不安の解消・情緒不安定に関する支援	3,036件（1,613件）
メール	62件（ 28件）	保育・教育に関する支援	782件（ 51件）
個別支援会議	455件（ 139件）	家族関係・人間関係に関する支援	2,046件（1,008件）
関係機関	1,132件（ 528件）	家計・経済に関する支援	622件（ 359件）
その他	9件（ 3件）	生活技術に関する支援	1,407件（ 754件）
合 計	9,099件（3,787件）	就労に関する支援	1,340件（ 606件）

社会参加・余暇活動に関する支援	113件（ 44件）
権利擁護（日常生活自立支援事業除く）	148件（ 16件）
その他	223件（ 114件）
合 計	20,646件（9,710件）

(5) 障害者就労支援相談所

個々の能力に応じた相談支援を心がけると共に、相談者が自立した就業生活が送れるよう援助を行いました。

ア 開設状況

開所日は月曜日から金曜日の8時30分から17時15分とし、就労相談場所を碧南市社会福祉協議会にて実施しました。

また、ハローワーク利用の同行や福祉事業所の見学同行、職場定着訪問などを行いました。

イ 相談件数

開所日数	延べ回数	1日平均
243日	109回	0.45回

ウ 職場定着（企業訪問など）

訪問回数
19回

エ 同行訪問など

訪問回数
62回

(7) 車いす貸出事業

一時的に車いすを必要とする方に貸出を行い、外出の機会増加や負担軽減を応援しました。

貸出件数 233件

(8) 福祉機器リサイクル事業

譲渡希望登録件数 15件

譲受希望登録件数 18件（成立件数 14件）

(9) 車いす専用車「ふれあい号」の貸出事業

車いすを必要とする障害者や高齢者、その家族に通院や家族旅行など日常生活の利便を図るため、「ふれあい号」の貸出を行いました。

利用状況 ふれあいⅠ号（普通自動車7人乗り） 80件

ふれあいⅡ号（軽自動車3人乗り） 126件

ふれあいⅢ号（普通自動車3人乗り） 132件

6 児童福祉事業

(1) 福祉協力指定校の活動助成事業

小学校、中学校、高等学校の児童・生徒を対象として、社会福祉の理解と関心を高め、社会奉仕・社会連帯の精神を養うとともに、児童・生徒を通じて家庭及び地域社会の啓発を図るため、福祉協力校を指定し、福祉の向上を図りました。

市指定校 鷲塚小学校、西端小学校、新川小学校、中央小学校、大浜小学校、棚尾小学校、日進小学校（7校）

新川中学校、中央中学校、南中学校、東中学校、西端中学校（5校）

碧南高等学校、碧南工業高等学校（2校）

(2) 福祉実践教室の開催

開催月日	学校名	対象学年	内容（体験学習）	参加人数
6月 2日	南中学校	1年生	車いす、手話、視覚障害者ガイドヘルプ、高齢者疑似体験卓球バレー、高齢者介護	251人

6月 4日	中央中学校	1年生	車いすダンス、手話、視覚障害者ガイドヘルプ、 高齢者疑似体験、サウンドテーブルテニス	164人
6月 7日	西端中学校	1年生	車いす、手話、視覚障害者ガイドヘルプ、卓球バレー	189人
6月10日	新川中学校	1年生	車いす、手話、視覚障害者ガイドヘルプ、卓球バレー、 高齢者疑似体験	163人
6月16日	西端中学校	1年生	高齢者疑似体験	36人
6月29日	日進小学校	6年生	視覚障害者ガイドヘルプ	56人
7月 1日	東中学校	1年生	車いす、手話、視覚障害者ガイドヘルプ、 高齢者疑似体験、卓球バレー、高齢者介護	202人
7月 6日	日進小学校	4・5・6年生	車いす、手話、盲導犬	186人
9月16日	鷺塚小学校	5年生	車いす、手話、点字、視覚障害者ガイドヘルプ	155人
9月29日	大浜小学校	5年生	手話、点字、視覚障害者ガイドヘルプ	235人
10月 3日	碧南高等学校	1年生	車いす、手話、点字、視覚障害者ガイドヘルプ、 高齢者介護	394人
10月 5日	中央小学校	5年生	車いす 手話 点字 視覚障害者ガイドヘルプ	220人
10月27日	棚尾小学校	5年生	車いす、車いすダンス、点字、視覚障害者ガイドヘルプ	240人
11月30日	新川小学校	5年生	車いす、手話、点字、視覚障害者ガイドヘルプ、 高齢者疑似体験	330人
12月12日	碧南工業高等学校	1年生	車いす、視覚障害者ガイドヘルプ（講話）	270人
1月26日	西端小学校	4・5年生	車いす、点字、視覚障害者ガイドヘルプ、高齢者疑似体験	322人
合 計				3,413人

(3) 民間保育所の活動助成

市内私立保育園に対し、絵本・玩具の購入に当てるため助成を行いました。

7 母子福祉事業

(1) 交通遺児家族の児童友好ふれあい事業

歳末たすけあい募金の配分事業として、慰問金を配布しました。

交通遺児 1世帯(1人) 7,000円

(2) 小・中学校入進学児童生徒激励事業

母子家庭児等の入学・進学者に対し、図書券(3,000円分)を贈り、一時支出金の援助をしました。また、交通遺児・母子家庭・父子家庭との交流会を開催し、児童・生徒の激励と自立を応援しました。

小学校 入学児童 34人、中学校 進学生徒 57人

(3) 母子・父子家庭等リフレッシュ交流会事業

平成28年8月27日(土)、母子・父子家庭等の4歳以上の未就学児・小学生・中学生と保護者6家族、13人の参加を得て、「近江八幡探検隊」を実施し、親子の交流を図っていただくとともに、夏休みのよい思い出づくりを行いました。

8 相談事業

(1) 結婚相談所の運営事業

市民の結婚相談事業に応じ、適切な助言と紹介指導を行うため、毎月第1・3土曜日、第2日曜日、第4火曜日の午後1時から午後4時まで相談所を開設しました。また、結婚を希望する独身男女を応援するため、平成28年11月19日(土)にへきなん福祉センターあいくるで「であinへきなん」を開催しました。

結婚相談所新規登録者数 48人、相談件数 325件

であinへきなん参加者 男性 30人、女性 30人

9 ボランティア活動推進事業

(1) ボランティア連絡協議会推進事業

ボランティア団体の代表者会議を定例的に行い、計画的自主活動の推進と相互協力等話し合いの場をつくり、更に自主活動に対する援助を推進しました。

平成28年度末加入団体数 13団体

定例会・役員会 12回、中高生ボランティア体験教室 6日間、ボランティアのつどいの開催 1回

(2) ボランティア養成講座の開催

各種ボランティア講座を開催し、ボランティア活動に関心を持つ方の発掘と育成指導を行い、ボランティア活動の理解を高め、活動への参加と促進を図りました。

ア 親子でいっしょに防災教室（さわやかふれあい講座）

9月4日・11日開催、参加者 延べ31人

イ 防災リーダー養成講座（あなたを守る防災講座）

(ア) 中山地区 10月16日開催、参加者 延べ39人

(イ) 鷺塚地区 10月30日、11月29日、12月13日開催、参加者 延べ116人

ウ 災害ボランティアコーディネーター養成講座（碧南、安城、知立、高浜各市社会福祉協議会共催）

7月30日、31日開催、参加者 延べ178人（うち碧南市22人）

10 保育所運営事業

「子どもの笑顔、親の安心」をキャッチフレーズに、“子どもには楽しい場所” “親には頼れる場所”を目指し、地域の子育ての拠点となるよう運営をしました。

(1) 保育所運営

ア 荒子保育園各月初日在籍児童数

(人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳	1	1	1	1	3	4	6	6	6	6	6	6	47
1歳	9	9	9	9	10	10	9	9	9	9	9	9	110
2歳	9	9	9	11	11	11	12	12	12	12	12	12	132
3歳	31	31	31	31	31	31	31	31	30	30	30	30	368
4歳	31	32	32	32	32	32	31	31	30	30	29	29	371
5歳	22	22	22	21	22	22	22	22	21	20	20	21	257
合計	103	104	104	105	109	110	111	111	108	107	106	107	1,285

イ 西端保育園各月初日在籍児童数

(人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳	2	3	3	5	6	7	11	12	12	12	12	12	97
1歳	18	18	19	18	17	17	18	18	18	18	18	18	215
2歳	14	14	15	15	15	15	17	17	17	17	16	16	188
3歳	37	37	37	37	37	36	37	37	37	37	37	37	443
4歳	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	30	30	350
5歳	28	28	28	28	28	28	28	27	27	27	28	28	333
合計	128	129	131	132	132	132	140	140	140	140	141	141	1,626

1歳	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96
2歳	17	17	17	17	16	17	17	17	16	16	17	17	201
3歳	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	336
4歳	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	336
5歳	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	348
合計	110	110	110	110	110	111	111	111	110	110	111	111	1,325

(2) 特別保育事業

延長保育等の特別保育事業を実施することにより、就労等の社会的活動と子育て等の家庭活動の両立支援を図るとともに、子育ての負担感を緩和し、安心して子育てができるような環境整備を推進しました。

ア 延長保育推進事業

保育時間を延長し、就労等の社会的活動と子育て等の家庭活動の両立支援を図りました。

開園時間 7時30分から19時まで（土曜日 7時30分から18時まで）

イ 障害児保育事業

専任の保育士を配置し、障害児の受け入れを実施しました。

専任保育士 荒子保育園 2人、西端保育園 1人、大浜保育園 1人、棚尾保育園 3人、新川保育園 3人

ウ 1歳児保育推進事業

未就園年齢児を積極的に受け入れ、就労等の社会的活動と子育て等の家庭活動の両立支援を図りました。

1歳児年間延べ人数 荒子保育園 110人、西端保育園 215人、大浜保育園 226人、
棚尾保育園 229人、新川保育園 96人

(3) 一時（プチ）保育事業

保護者の勤務時間や勤務形態の多様化、専業主婦家庭等の育児疲れ解消、急病等に伴う保育需要に対応するため、西端保育

園にて一時（プチ）保育事業を行いました。

平成28年度の述べ利用児童数 1,316人

11 地域子育て支援拠点事業

たなおっこ子育て支援センター（柵尾児童センター）、と一ぶ子育て支援センター（東部児童センター）、ららくるにしばた子育て支援センター（こどもプラザららくるにしばた）、こころっくしんかわ子育て支援センター（こころっくしんかわ）、あらこ子育て支援センター（荒子保育園）、にしばた子育て支援センター（西端保育園）、たなお子育て支援センター（柵尾保育園）にて、地域の子育て家庭に対する育児支援を行いました。

(1) 子育て相談窓口の開設

家庭における乳幼児の育児に不安のある母親に対し、電話・来園による相談窓口を設けました。

月曜日から金曜日まで（午前10時から午後3時まで）（年末年始、祝日を除く）

たなおっこ、と一ぶについては、月曜日以外の週6日、ららくるにしばたについては、火曜日以外の週6日（午前9時30分から午後6時まで）、こころっくしんかわについては、水曜日以外の週6日（午前9時30分から午後6時まで）（年末年始を除く）

(2) 支援センターだよりの発行

子育て支援センター事業の内容を掲載した広報紙を発行し、広く事業内容のPRを行いました。毎月1回発行。

(3) 園庭開放の実施

就園前児童とその保護者を対象にして、園庭を開放し親子ふれあいの場として提供しました。

月曜日から金曜日まで（午前10時から午後3時まで）（年末年始、土曜・日曜・祝日を除く）

(4) 親子交流支援

就園前児童とその保護者を対象にして、各種イベントを開催することにより親子のふれあい、親子間の交流を図りました。

毎週 1 回実施（保育士との遊び、身体測定・健康相談、講師によるふれあい事業、誕生会）

利用実績（延べ人数）

区 分	相談	園庭・ルーム開放	親子交流事業
あらこ子育て支援センター	15件	341組（ 426人）	1,467組（1,807人）
にしばた子育て支援センター	50件	198組（ 235人）	1,524組（1,791人）
たなお子育て支援センター	19件	402組（ 493人）	1,068組（1,263人）
ららくるにしばた子育て支援センター	103件	10,802組（13,001人）	3,185組（3,480人）
こころっくしんかわ子育て支援センター	343件	15,238組（19,815人）	4,903組（5,757人）
たなおっこ子育て支援センター	89件	11,032組（14,201人）	4,307組（5,349人）
とーぶ子育て支援センター	58件	8,744組（11,445人）	3,019組（3,740人）

12 児童クラブの運営

市との指定管理協定に基づき、7つの児童クラブの適切な施設管理を行うとともに、児童の心身の健全育成に努めました。

(1) 開所時間 開校日 授業終了後から午後7時まで、休校日 午前7時30分から午後7時まで、土曜日 午前8時から午後6時まで

(2) 通所状況

児童クラブ名	定員	年度当初	増	減	年度末
新川児童クラブ	130人	138人	39人	60人	117人
中央児童クラブ	90人	84人	40人	55人	69人
西端児童クラブ	75人	72人	26人	42人	56人
棚尾児童クラブ	80人	107人	18人	25人	100人

鷺塚児童クラブ	80人	98人	30人	47人	81人
大浜児童クラブ	80人	79人	37人	48人	68人
日進児童クラブ	50人	53人	19人	31人	41人
合 計	585人	631人	209人	308人	532人

13 児童センターの運営

市との指定管理協定に基づき、棚尾児童センター、東部児童センターの適切な施設管理を行うとともに、児童の心身の健全育成に努めました。

(1) 開館時間 午前9時30分から午後6時まで（月曜休館）

(2) 年齢別利用状況（延べ利用者数） (人)

	乳幼児	保護者	小学生	中学生	高校生	団体	合計	前年
棚尾	14,691	11,491	8,178	110	3	149	34,622	36,684
東部	11,685	8,992	5,728	231	23	124	26,783	29,561

14 ららくるにしばたの運営

市との指定管理協定に基づき、ららくるにしばたの適切な施設運営を行うとともに、児童の心身の健全育成に努めました。

(1) 開館時間 午前9時30分から午後6時まで（有料施設については午後9時まで）（火曜休館）

(2) 年齢別利用状況（延べ利用者数） (人)

区 分	乳幼児	保護者	小学生	中学生	高校生	団 体	合 計	前年
延人数	13,030	10,868	7,012	879	999	211	32,999	30,730

15 こころっくしんかわの運営

市との指定管理協定に基づき、こころっくしんかわの適切な施設運営を行うとともに、児童の心身の健全育成に努めました。

(1) 開館時間 午前9時30分から午後6時まで（水曜休館）

(2) 年齢別利用状況（延べ利用者数） (人)

区 分	乳幼児	保護者	小学生	中学生	高校生	団 体	合 計	前年
延人数	19,892	16,027	3,753	118	4	108	39,902	38,823

16 その他

(1) 各種福祉団体の指導育成事業

福祉団体（碧南市遺族連合会、碧南市赤十字奉仕団、碧南市ボランティア連絡協議会、碧南市身体障害者福祉協会）の活動事業推進に協力・援助しました。

(2) 日本赤十字社に関する事業

碧南市赤十字奉仕団の活動により、広く一般市民からあたたかい理解と協力を得て、社員の増強と社資募集を推進することができました。

平成28年度 社資募集実績額

ア 個人社資 4,568件 4,808,000円

イ 法人社資 139件 862,000円

ウ 合 計 4,707件 5,670,000円

(3) 災害義援金に関する事業

碧南市社会福祉協議会では、災害時、たくさんの義援金をいただき、日本赤十字社を通じて被災地に届けました。主な義援金は、次のとおりです。

ア 東日本大震災（平成23年3月11日発生）

平成29年3月31日現在 61,867,209円（うち平成28年度分 214,353円）

イ 熊本地震（平成28年4月14日発生）

平成29年3月31日現在 2,541,497円

(4) 地域福祉推進会議等の事業

社会福祉協議会が策定する地域福祉活動計画と碧南市が策定する地域福祉計画を一体的に策定した、第2次碧南市地域福祉計画に基づき、地域福祉を推進するため「自分たちの地区に必要な地域住民による福祉活動」を考え・検討する機会として、また、地域のネットワークづくりのため、以下の取組を実施しました。

ア 西端地区

地域福祉委員会を開催し、災害時にも役立つ見守りについて検討しました。今後、見守りに関する具体的な方法を検討していきます。また、西端ふくし応援団が活動し、地域の保育園、幼稚園、学校と連携を図り、世代間の交流や地域交流の場づくりに向けた取組をしました。

イ 新川地区（鶴ヶ崎地区）

地域ケア会議にて議論を重ね、高齢者、子どもへのあいさつ運動と地域の見守り方法として見守りウォーキングを実施しました。今後は、新川地区内の他の地区にもこのような取り組みが広がっていくように、地域関係者と共に検討をしていきます。

ウ 日進地区

地域ケア会議を開催し、地域課題の抽出、課題解決のために地域でできる取り組みについての検討を行い、地域の実情把握のための町歩きを行いました。今後も高齢者等が安心して生活できる地域づくりに向けての検討を進めていきます。

エ 棚尾地区

地域福祉推進会議を開催し、高齢者がどのような困り事や心配事のかかえているかについて課題の整理をしました。今後、

棚尾地区で活動している団体の活動を把握し、課題解決のために地域でできることを検討していきます。

(5) 日常生活自立支援事業

愛知県社会福祉協議会から委託を受け、認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等で、自分ひとりで判断することに不安のある方を対象として、福祉サービスを利用するお手伝い、日常的なお金の出し入れのお手伝い、大切な書類等の預かりなどを行い、地域で安心して自立した生活を送れるように支援しています。

援助者数（平成29年3月31日現在）（ ）内は生活保護者数

認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	合計
11件（0件）	10件（1件）	10件（6件）	31件（7件）

(6) 成年後見支援センター事業

平成28年度から市から委託を受け、認知症高齢者、知的障害者及び精神障害者等が地域で安心して暮らせるように成年後見制度等の利用支援を行いました。

ア 成年後見制度に関わる相談・手続き支援

成年後見制度に関する概要説明等の各種相談に応じました。

区分	高齢者	障害者	合計
相談者実数	26人	9人	35人
相談者延数	40人	23人	63人

イ 法人後見業務

他に適切な後見人等が見つからない案件に関して、法人後見受任を行います。今年度の実績は0件でした。

ウ 普及・啓発活動

講演会等を開催し、成年後見制度への理解と利用の促進を図ります。

平成28年度は、1月31日に講演会「認知症になった波平～あなたの権利をどう守る～」を開催し、参加者は約200人でした。

17 理事会、評議員会、監査会開催状況

(1) 理事会開催状況

ア 第1回理事会

(ア) 開催日時 平成28年5月26日(水) 午前9時30分

(イ) 開催場所 へきなん福祉センターあいくる デイルーム

(ウ) 出席理事 14人、出席監事 1人

(エ) 議題

a 議案第1号 碧南市社会福祉協議会評議員の同意について

b 議案第2号 碧南市社会福祉協議会平成27年度事業主要成果報告書(案)について

c 議案第3号 碧南市社会福祉協議会平成27年度収支決算書(案)について

d 議案第4号 碧南市社会福祉協議会給与規則の一部改正について

e 議案第5号 碧南市社会福祉協議会資金運用責任者の選任について

f 報告第1号 碧南市社会福祉協議会職員の任免について

イ 第2回理事会

(ア) 開催日時 平成28年12月14日(水) 午前9時30分

(イ) 開催場所 へきなん福祉センターあいくる デイルーム

(ウ) 出席理事 14人、出席監事 2人

(エ) 議題

a 議案第1号 碧南市社会福祉協議会評議員の同意について

b 議案第2号 碧南市社会福祉協議会定款の全部改正について

c 議案第3号 碧南市社会福祉協議会定款施行細則の一部改正について

- d 議案第4号 碧南市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会運営細則の制定について
- e 議案第5号 碧南市社会福祉協議会役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正について
- f 議案第6号 碧南市社会福祉協議会職員の降給に関する規程の制定について
- g 議案第7号 碧南市社会福祉協議会就業規則の一部改正について
- h 議案第8号 碧南市社会福祉協議会給与規則の一部改正について
- i 議案第9号 碧南市社会福祉協議会経理規程の一部改正について
- j 議案第10号 碧南市社会福祉協議会社会福祉基金の取崩しについて
- k 議案第11号 碧南市社会福祉協議会平成28年度第1次収支補正予算について
- l 議案第12号 碧南市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について
- m 議案第13号 碧南市社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について
- n 報告第1号 第20回碧南市社会福祉協議会社会福祉大会顕彰者の選考について

ウ 第3回理事会

(ア) 開催日時 平成29年3月17日(金) 午前9時25分

(イ) 開催場所 へきなん福祉センターあいくる デイルーム

(ウ) 出席理事 15人、出席監事 2人

(エ) 議題

- a 議案第1号 碧南市社会福祉協議会平成28年度第2次収支補正予算(案)の承認について
- b 議案第2号 碧南市社会福祉協議会定款の一部改正について
- c 議案第3号 碧南市社会福祉協議会経理規程の全部改正について
- d 議案第4号 碧南市社会福祉協議会社会福祉基金設置および管理に関する規程の一部改正について
- e 議案第5号 碧南市社会福祉協議会就業規則の一部改正について

- f 議案第6号 碧南市社会福祉協議会給与規則の一部改正について
- g 議案第7号 碧南市社会福祉協議会保育所管理規程の一部改正について
- h 議案第8号 碧南市社会福祉協議会平成29年度事業計画(案)について
- i 議案第9号 碧南市社会福祉協議会平成29年度収支予算(案)について
- j 議案第10号 碧南市社会福祉協議会福祉サービスに関する苦情解決第三者委員の選任について
- k 議案第11号 碧南市社会福祉協議会資金運用計画について

(2) 評議員会開催状況

ア 第1回評議員会

- (ア) 開催日時 平成28年5月26日(水) 午後1時30分
- (イ) 開催場所 へきなん福祉センターあいくる デイルーム
- (ウ) 出席評議員 28人
- (エ) 議題

- a 議案第1号 碧南市社会福祉協議会役員を選任について
- b 議案第2号 碧南市社会福祉協議会平成27年度事業主要成果報告書(案)について
- c 議案第3号 碧南市社会福祉協議会平成27年度収支決算書(案)について
- d 議案第4号 碧南市社会福祉協議会給与規則の一部改正について
- e 議案第5号 碧南市社会福祉協議会資金運用責任者の選任について
- f 報告第1号 碧南市社会福祉協議会職員の任免について

イ 第2回評議員会

- (ア) 開催日時 平成28年12月14日(水) 午後1時30分
- (イ) 開催場所 へきなん福祉センターあいくる デイルーム

(ウ) 出席評議員 21人

(エ) 議題

- a 議案第1号 碧南市社会福祉協議会評議員の同意について
- b 議案第2号 碧南市社会福祉協議会定款の全部改正について
- c 議案第3号 碧南市社会福祉協議会定款施行細則の一部改正について
- d 議案第4号 碧南市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会運営細則の制定について
- e 議案第5号 碧南市社会福祉協議会役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正について
- f 議案第6号 碧南市社会福祉協議会職員の降給に関する規程の制定について
- g 議案第7号 碧南市社会福祉協議会就業規則の一部改正について
- h 議案第8号 碧南市社会福祉協議会給与規則の一部改正について
- i 議案第9号 碧南市社会福祉協議会社会福祉基金の取崩しについて
- j 議案第10号 碧南市社会福祉協議会平成28年度第1次収支補正予算について
- k 報告第1号 第20回碧南市社会福祉協議会社会福祉大会顕彰者の選考について

ウ 第3回評議員会

(ア) 開催日時 平成29年3月17日(金) 午後1時30分

(イ) 開催場所 へきなん福祉センターあいくる デイルーム

(ウ) 出席評議員 20人

(エ) 議題

- a 議案第1号 碧南市社会福祉協議会平成28年度第2次収支補正予算(案)の承認について
- b 議案第2号 碧南市社会福祉協議会定款の一部改正について
- c 議案第3号 碧南市社会福祉協議会経理規程の全部改正について

- d 議案第4号 碧南市社会福祉協議会社会福祉基金設置および管理に関する規程の一部改正について
- e 議案第5号 碧南市社会福祉協議会就業規則の一部改正について
- f 議案第6号 碧南市社会福祉協議会給与規則の一部改正について
- g 議案第7号 碧南市社会福祉協議会保育所管理規程の一部改正について
- h 議案第8号 碧南市社会福祉協議会平成29年度事業計画（案）について
- i 議案第9号 碧南市社会福祉協議会平成29年度収支予算（案）について
- j 議案第10号 碧南市社会福祉協議会福祉サービスに関する苦情解決第三者委員の選任について
- k 議案第11号 碧南市社会福祉協議会資金運用計画について

(3) 監査会開催状況

ア 平成27年度監査会

(ア) 開催日時 平成28年5月16日（月） 午前10時

(イ) 開催場所 へきなん福祉センターあいくる 会議室

(ウ) 出席監事 2人

(エ) 監査内容

- a 平成27年度碧南市社会福祉協議会事業報告について
- b 平成27年度碧南市社会福祉協議会収支決算（社会福祉事業、公益事業、収益事業）について
- c 平成27年度会計諸帳簿、平成28年3月31日現在の財産目録及び貸借対照表について

18 附属明細書について

平成28年度事業報告には、社会福祉法施行規則第2条の25第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成していない。